

答 申 概 要

令 和 4 年 1 2 月 7 日

千葉県ナイトタイムエコノミー推進審議会

令和4年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援事業として実施された、「星空の映画館～この街でいちばんロマンチックな夜。～」の実績報告につきまして、市からの諮問に基づき、令和4年11月28日に第2回千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会を開催し、審議を行いました。

なお、当該事業につきましては、集客に繋げるため、プロモーションの準備・実施期間をより長く取ることが効果的と考え、開催日を8月6日・7日から、9月23日・24日に変更する旨の報告を受けております。

実績報告を確認し、慎重に審議を行った結果、事業収入及び来場者数を除く項目においては、概ね計画どおり実施されたものと認められます。

評価する点としては、当該事業は、千葉市の中心市街地にあり、千葉市ならではの地域性の高い通町公園において、日没後から夜にかけて、公園内の樹木に、上映映画の特徴に合わせた日替わりカラーによるライトアップを行うとともに、客席にランタンを配置したほか、350インチの大型スクリーンを設置し、屋外で映画上映を行うことにより、普段の夜の公園とは異なる非日常的な景観演出が行われたことは評価できます。

また、昨年度の結果を踏まえ、来場者の多いカップルをターゲットに設定するとともに、付加価値を加えた新たな価格設定のカップルシートを追加するなどの改善・拡充を図った結果、昨年度比では来場者数が5割増、事業収入（入場料収入）は3倍となったことから、収支の改善に繋がったこと及び来場者のニーズを的確に捉え、新たな価格設定に挑戦したことを高く評価します。

さらには、事業者は、新型コロナウイルス第7波の到来を警戒し、密集を避け、感染拡大（集団発生）を防止することを目的に、当初設定していたカップルシートの枠数を縮小したとのことですが、事業収入（入場料収入）縮小のリスクもある中で、実施に向けた臨機応変な対応を図ったことや、開催した両日ともに小雨の降る悪条件の中においても、その枠数に対し、9割以上の来場者を集客したことも評価できます。

そのほか、地元の飲食店と連携し、カップルシート利用者に対する専用オリジナルフードの提供や、コラボスイーツなどのフード販売を実施したほか、周辺飲食店へのポスター・フライヤーの設置件数を増加させるなど、地域事業者等との連携を一定程度実施しているものと認められます。

次年度以降は、今年度の実施状況を踏まえ、継続実施を検討していること等を総合的に勘案し、補助金精算額（999千円）のとおり、補助金を支払うことが妥当であるものと考えております。

最後に、当該事業は、次年度以降、内容等をさらに磨き上げながら継続する意向とありますが、次年度以降の実施においてもナイトタイムエコノミーを推進するという観点を意識して取り組んでいただきたいと考えています。

このような取組みにより、本市におけるナイトコンテンツのさらなる充実と、夜間における魅力的な空間創出や、来街者の増加及び消費喚起による地域経済の活性化に繋がることを期待します。